

この本は一度読んだだけでは理解できない部分も多く、何度も読み返した作品だった。ジヨナサンを通して、努力することの大切さ、自分を信じて進む勇氣、他者への愛など、様々なことを学ぶことができた。

私は他の人と違った行動をとったり、自分の考えを押し通すことのできるタイプの人間ではなく、人の目を気にしたり、できれば争いごとは避けたいと思ってしまう。そして自己肯定感が低い。そんなことで私の魂は喜ぶのだろうか。今この世にいる目的はそんな風に過ごすためなのか？やり残したことがあったから来たのではないのか？自分を押し殺し、平々凡々な毎日を過ごすために生まれて来たわけではないと思う。自分のやりたいことに正直に生き、もっと成長していくためには、自分の可能性を信じてあげること必要だ。自分の成長を止めるのも自分、成長させるのも自分。全て自分次第。より良い人生にしていけるよう、まずはもっと自分を信じていこうと思う。そして、自己を成長させ、ジヨナサンのような愛のある一生を送っていきたい。